

- 40) 藤樫美佳, 山田哲也, 早坂征次: 網膜中心静脈閉塞症様病変を伴ったベーチェット病の2例. 第51回北陸医学会・眼科分科会, 1997, 9, 金沢.
- 41) 原 祐子, 渡辺一彦, 藤樫美佳, 早坂征次, 山田祐爾: 両眼前房蓄膿を伴った糖尿病の1例. 第58回富山医薬大眼科臨床カンファレンス, 1997, 9, 富山.
- 42) 早見宏之, 藤樫美佳: 眼内レンズ挿入眼に対する眼内レンズ追加移植の1例. 第37回富山眼科集談会, 1997, 11, 富山.
- 43) 山田哲也, 加藤 剛, 早坂征次: 眼瞼部から生じた涙腺多形腺腫の1例. 第36回富山眼科集談会, 1997, 5, 富山.
- 44) 山田哲也, 加藤 剛, 早坂征次: 眼瞼部から生じた涙腺多形腺腫の1例. 第51回日本臨床眼科学会, 1997, 10, 東京.

## 耳 鼻 咽 喉 科 学

教 授	渡 辺 行 雄
助 教 授	麻 生 伸
助 教 授	中 川 肇
	(学内併任・医療情報部)
講 師	將 積 日出夫
講 師	浅 井 正 嗣
助 手(前)	赤 荻 勝 一
助 手(前)	木 村 寛 彰
助 手	伏 木 宏 彰
助 手	島 岳 彦 利
助 手	清 水 勝 利
助 手	大 屋 美 香
助 手	本 島 ひとみ
助 手(前)	十二町 真樹子
文 部 技 官	武 田 精 一

### ◆ 著 書

- 1) 渡辺行雄: ENG記録の見方. 第14回日本平衡神経科学会医師講習会テキスト, 62-67, 1997.

### ◆ 原 著

- 1) H. Shojaku, Y. Watanabe: The prevalence of definite cases of Meniere's disease in the Hida and Nishikubiki districts of central Japan. Acta Otolaryngol. Suppl, 528:94-96, 1997.
- 2) Masatsugu Asai, Yukio Watanabe, Katsutoshi Shimizu: The effects of vestibular rehabilitation on postural control. Acta Otolaryngo l (Stockh) Suppl., 528:116-120, 1997.
- 3) Fushiki, H. and Barmack, N. H.: Topography and reciprocal activity of cerebellar Purkinje cells in the uvula-nodulus modulated by vestibular stimulation. J. Neurophysiol., 78:3083-3094, 1997.
- 4) 中川 肇, 渡辺行雄, 大橋直樹, 島 岳彦, 大屋美香, 十二町真樹子: 小児スギ花粉症の疫学的調査研究. 耳鼻咽喉科・頭頸部外科, 69: 308-312, 1997.
- 5) 中川 肇: アレルギー相談室Q&A. アレルギーの臨床, 17: 80, 1997.
- 6) 古瀬正浩, 中川 肇, 清水勝利, 袋谷賢吉, 渡辺行雄: 身体動揺に及ぼす視覚外乱の影響について(第2報). 信学技報, MBE 97-2:9-14, 1997.
- 7) 中川 肇, 古瀬正浩, 渡辺行雄, 袋谷賢吉, 林

- 隆一：視覚情報と身体動揺. 第17回医療情報学連  
合大会論文集, 740-741, 1997.
- 8) 將積日出夫, 長崎正男, 安村佐都紀, 他: 音刺  
激によるヒト前庭性誘発筋原性反応. *Equilibrium  
Res*, 56:354-359, 1997.
  - 9) 浅井正嗣, 渡辺行雄, 安村佐都紀: 急性鼻炎お  
よび副鼻腔炎に対するCTY点鼻液の使用経験.  
*薬理と治療*, 25(3):241-249, 1997.
  - 10) 木村 寛, 浅井正嗣, 麻生 伸, 渡辺行雄,  
藤坂実千郎: 疾患概念としての急性声門上炎の臨  
床的検討, *日本耳鼻咽喉科学会会報.*, 100:518-  
523. 1997.
  - 11) 本島ひとみ, 清水勝利, 浅井正嗣, 渡辺行雄:  
仮声帯粘膜下に発生した喉頭神経線維腫例. *耳鼻  
咽喉科臨床*, 90(6):699-702, 1997.
  - 12) 十二町真樹子, 麻生 伸, 武田精一, 木村  
寛, 日野美奈子, 渡辺行雄: 耳手術における蝸電  
図モニタリングの有用性. *耳鼻咽喉科・頭頸部外  
科*, 69(9):644-647, 1997.
  - 13) 日野美奈子, 麻生 伸, 藤坂実千郎, 山本森  
弘, 上田晋介, 渡辺行雄: 長期間聴力変動を繰り  
返す小児難聴. *Audiology Japan*, 40:218-222,  
1997.
- ◆ 症例報告
- 1) 大屋美香, 五十嵐良和, 長崎正男, 麻生 伸,  
渡辺行雄, 豊本貴嗣: 耳介メルケル細胞癌. *耳鼻  
咽喉科臨床*, 90(8):903-906, 1997.
- ◆ 総 説
- 1) 渡辺行雄: めまいの病態生理. *Medicina*, 34  
(7):1312-1315, 1997.
  - 2) 麻生 伸: 外耳道損傷. 特集外傷と耳鼻咽喉科—  
外耳道, *耳喉頭頸増刊*, 69(6):20-23, 1997.
- ◆ 学会報告
- 1) 渡辺行雄, 武田精一: 周波数分析における離散  
的フーリエ変換法の有用性. 第13回耳鼻咽喉科情  
報処理研究会, 1997, 3, 徳島.
  - 2) 渡辺行雄, 武田精一, 舘 克代: コンピュータ化  
した平衡機能検査システム. 第13回耳鼻咽喉科情  
報処理研究会, 1997, 3, 徳島.
  - 3) 武田精一, 渡辺行雄: Windows NT Server  
による教室LANの構築(第2報)—医局内  
でのWWW利用の試み—. 第13回耳鼻咽喉科情報  
処理研究会, 1997, 3, 徳島.
  - 4) 木村 寛, 浅井正嗣, 中川 肇, 渡辺行雄: 気  
道異物に対する画像診断—MRIと肺血流シンチ  
の有用性について—. 第16回日本画像医学会, 1997,  
3, 東京.
  - 5) 浅井正嗣, 渡辺行雄, 清水勝利, 高倉大匡:  
重心動揺検査による平衡訓練効果の評価. 第28回  
日耳鼻富山県地方部会, 1997, 4, 富山.
  - 6) 安村佐都紀, 渡辺行雄: 無治療で経過した副鼻  
腔腫瘍の転帰. 第28回日耳鼻富山県地方会, 1997,  
4, 富山.
  - 7) 木村 寛, 浅井正嗣, 中川 肇, 麻生 伸, 渡  
辺行雄, 森尻 実: 気道異物に対するMRI, 肺血  
流シンチグラフィの有用性について. 第28回日耳  
鼻富山県地方部会, 1997, 4, 富山.
  - 8) 上田結花里, 伏木宏彰, 將積日出夫, 渡辺行雄,  
石井陽子: 自覚症状のない副咽頭神経鞘腫. 第28  
回日耳鼻富山県地方部会, 1997, 4, 富山.
  - 9) 十二町真樹子, 中川 肇, 木村 寛, 渡辺行雄,  
森 繁人: 経皮的に刺入した耳下腺内異物の1例.  
第28回日耳鼻富山県地方部会, 1997, 4, 富山.
  - 10) 高倉大匡, 上田晋介, 東 晃, 佐野正登:  
下位脳神経症状を合併した不全型Hunt症候群の  
一例. 第28回日耳鼻富山県地方会, 1997, 4, 富  
山.
  - 11) 信清重典, 木村 寛, 浅井正嗣, 渡辺行雄:  
水痘帯状疱疹ウイルスによると考えられる多発性  
脳神経障害の一例. 第28回日耳鼻富山県地方会,  
1997, 4, 富山.
  - 12) 中島昭憲, 赤荻勝一, 麻生 伸, 渡辺行雄:  
蝶形骨洞に転移した軟骨肉腫の一例. 第28回日耳  
鼻富山県地方会, 1997, 4, 富山.
  - 13) 浅井正嗣, 木村 寛, 赤荻勝一, 將積日出夫,  
中川 肇, 渡辺行雄, 今村博明, 池田佐和子, 山  
本哲郎: MRSA感染を合併した小児気道狭窄症  
例の治療経験. 第7回北陸耳鼻咽喉科感染症研究  
会, 1997, 4, 金沢.
  - 14) 浅井正嗣, 渡辺行雄, 清水勝利, 高倉大匡:  
重心動揺検査による平衡訓練効果の評価. 第6回  
耳鼻咽喉科リハビリテーション医学研究会, 1997,  
4, 東京.
  - 15) 赤荻勝一, 浅井正嗣, 上田結花里, 渡辺行雄:  
頭部に照射歴をもつ外耳道癌の一例. 第15回北陸  
頭頸部腫瘍研究会, 1997, 4, 金沢.
  - 16) 渡辺行雄, 將積日出夫, 浅井正嗣, 本島ひと  
み: ルーチン検査としての視標追跡検査(ETT)  
の新たな定量的評価法. 第98回日本耳鼻咽喉科学  
会総会, 1997, 5, 大阪.
  - 17) 麻生 伸, 伊東宗治, 木村 寛, 十二町真樹  
子, 日野美奈子, 渡辺行雄: メニエール病にお  
ける内リンパ水腫推定検査の意義. 第98回日本耳鼻  
咽喉科学会総会, 1997, 5, 大阪.

- 18) 浅井正嗣, 渡辺行雄, 清水勝利: 傾斜刺激負荷時の身体動揺—予測の影響について—. 第98回日本耳鼻咽喉科学会総会, 1997, 5, 大阪.
- 19) 將積日出夫, 長崎正男, 安村佐都紀, 張 瑞麗, 渡辺行雄: 音刺激による前庭性頸部誘発筋原性反応の検討—GBSTとの比較—. 第98回日本耳鼻咽喉科学会総会, 1997, 5, 大阪.
- 20) 安村佐都紀, 渡辺行雄, 將積日出夫, 張 瑞麗, 本島ひとみ, 舘 克代: 温度眼振検査中にみられる前庭自律神経反射の検討. 第98回日本耳鼻咽喉科学会総会, 1997, 5, 大阪.
- 21) 木村 寛, 麻生 伸, 浅井正嗣, 信清重典, 渡辺行雄: 帯状疱疹ウイルスによるとと思われる多発性脳神経麻痺を来した2例. 第20回日本顔面神経研究会, 1997, 6, 千葉.
- 22) Y. Watanabe, M. Asai, S. Takata: The inhibitor and aid effects of Achilles tendon vibration on human posture control. 13th International Symposium on Posture and Gait, 1997, 6, Paris, France.
- 23) H. Shojaku, Y. Watanabe, M. Nagasaki, S. Yasumura, R. L. Zhang, K. Mizukoshi: Characteristics of click-evoked cervical myogenic potentials in humans. 13th International Symposium on Posture and Gait, 1997, 6, Paris, France.
- 24) M. Asai, Y. Watanabe, K. Shimizu, K. Mizukoshi: Observation of postural strategies in patients with vestibular disorders. 13th International Symposium on Posture and Gait, 1997, 6, Paris, France.
- 25) K. Shimizu, M. Asai, Y. Watanabe: Stabilization of postural control in childhood. 13th International Symposium on Posture and Gait, 1997, 6, Paris, France.
- 26) 安村佐都紀, 本島ひとみ, 水上裕紀子, 渡辺行雄: 聴力障害を主訴とした腎細胞癌小脳橋角部転移の一例. 第59回耳鼻咽喉科臨床学会, 1997, 6, 京都.
- 27) 木村 寛, 浅井正嗣, 麻生 伸, 渡辺行雄, 藤坂実千郎: 本邦の成人症例の急性声門上炎の臨床的検討. 第59回耳鼻咽喉科臨床学会, 1997, 6, 京都.
- 28) 木村 寛, 麻生 伸, 十二町真樹子, 渡辺行雄: メニエール病疑い例診断の留意点—内リンパ水腫推定検査の有用性—. 第276回日耳鼻北陸地方部会連合会, 1997, 6, 金沢.
- 29) 清水勝利, 浅井正嗣, 高倉大匡, 渡辺行雄: 一側前庭障害患者のリハビリテーション—重心動揺検査による評価—. 第276回日耳鼻北陸地方部会連合会, 1997, 6, 金沢.
- 30) 島 岳彦, 中川 肇, 渡辺行雄: H7・8年に当院で施行されたRAST・MASTの検討. 第9回花粉症研究会, 1997, 6, 金沢.
- 31) 島 岳彦, 中川 肇, 渡辺行雄: H7・8年に当院で施行されたRAST・MASTの検討. 第45回日耳鼻中部地方部会連合会, 1997, 7, 福井.
- 32) 赤荻勝一, 浅井正嗣, 渡辺行雄: KTPレーザーによる小児声門下狭窄治療経験. 第18回日本レーザー医学会大会, 1997, 9, 新潟.
- 33) 本島ひとみ, 安村佐都紀, 將積日出夫, 渡辺行雄: コンピュータ制御ENGの実際. 第51回北陸医学会耳鼻咽喉科分科会, 1997, 9, 石川.
- 34) 高倉大匡, 麻生 伸, 渡辺行雄, 西条寿夫, 小野武年: 双極子追跡法(SSLB/DT法)による頭頂部緩反応の分析. 第276回日耳鼻北陸地方部会連合会, 1997, 9, 金沢.
- 35) 浅井正嗣, 木村 寛, 赤荻勝一, 將積日出夫, 中川 肇, 渡辺行雄: MRS A感染を合併した小児気道狭窄症例の治療経験. 第49回日本気管食道科学会総会. 1997, 10, 旭川.
- 36) 麻生 伸, 藤坂実千郎, 木村 寛, 大屋美香, 武田精一, 渡辺行雄: 一側高度感音難聴患者の対側耳聴力の変化について. 第42回日本聴覚医学会, 1997, 10, 東京.
- 37) 木村 寛, 麻生 伸, 武田精一, 渡辺行雄: 末梢性聴平衡障害の蝸電図を中心とした分析. 第42回日本聴覚医学会, 1997, 10, 東京.
- 38) 十二町真樹子, 麻生 伸, 木村 寛, 山本森弘, 大井秀哉, 渡辺行雄: 突発性難聴の蝸電図所見—低音障害型との相違点. 第42回日本聴覚医学会, 1997, 10, 東京.
- 39) 高倉大匡, 麻生 伸, 渡辺行雄, 西条寿夫, 柴田 孝, 小野武年: 双極子追跡法(SSLB/DT法)による聴覚誘発電位発生源の推定. 第42回日本聴覚医学会, 1997, 10, 東京.
- 40) 麻生 伸, 木村 寛, 十二町真樹子, 伊東宗治, 大井秀哉, 渡辺行雄: 内リンパ水腫推定検査からみたメニエール病疑い例の取り扱い. 第7回日本耳科学会, 1997, 10, 高知.
- 41) 赤荻勝一, 浅井正嗣, 上田結花里, 渡辺行雄: 頭部に照射歴をもつ外耳道癌の一例. 第7回日本耳科学会, 1997, 10, 高知.

- 42) 渡辺行雄, 將積日出夫, 森 滋夫: 水平直線加速度刺激が温度性眼振に与える影響について. 第56回日本平衡神経科学会, 1997, 10, 松本.
- 43) 將積日出夫, 竹森節子, 川名ふさ江, 関 要次郎, 渡辺行雄: 強大音によるヒト前庭性頸部誘発筋原性反応—前庭神経切断術, 迷路破壊術症例での検討—. 第56回日本平衡神経科学会, 1997, 10, 松本.
- 44) 浅井正嗣, 渡辺行雄, 清水勝利, 山本敏泰: 水平移動刺激時の立ち直りパターンの検討. 第56回日本平衡神経科学会, 1997, 10, 松本.
- 45) 安村佐都紀, 渡辺行雄, 將積日出夫, 張 瑞麗, 本島ひとみ: めまい, 嘔気と自律神経機能. 第56回日本平衡神経科学会, 1997, 10, 松本.
- 46) 赤荻勝一, 將積日出夫, 長崎正男, 張 瑞麗, 和田倫之助, 渡辺行雄: 音刺激によるヒト前庭性誘発筋原性反応の検討—下肢筋による誘発筋原性反応の試み—. 第56回日本平衡神経科学会, 1997, 10, 松本.
- 47) 伏木宏彰, 渡辺行雄, 川崎 匡: 前庭刺激に対するウサギ小脳虫部垂の登上線維反応. 第56回日本平衡神経科学会, 1997, 10, 松本.
- 48) 清水勝利, 浅井正嗣, 渡辺行雄, 高倉大匡: 小児期の姿勢制御の発達について—EquiTestによる検討—. 第56回日本平衡神経科学会, 1997, 10, 松本.
- 49) 本島ひとみ, 渡辺行雄, 將積日出夫: ルーチン検査としての視標追跡検査(ETT)の新たな定量的評価法. 第56回日本平衡神経科学会, 1997, 10, 松本.
- 50) 長崎正男, 將積日出夫, 赤荻勝一, 中島昭憲, 張 瑞麗, 渡辺行雄: 音刺激によるヒト誘発筋原性反応の検討. 第56回日本平衡神経科学会, 1997, 10, 松本.
- 51) 高田 訓, 伏木宏彰, 長木康典, 渡辺行雄: 黄斑変性症患者の視運動刺激による自己回転感. 第56回日本平衡神経科学会, 1997, 10, 松本.
- 52) 和田倫之助, 渡辺行雄, 中川 肇, 浅井正嗣, 水越鉄理: アキレス腱部振動刺激の姿勢制御に対する影響. 第56回日本平衡神経科学会, 1997, 10, 松本.
- 53) 張 瑞麗, 將積日出夫, 赤荻勝一, 渡辺行雄, 森 滋夫: 左右直線運動による耳石眼反射の検討. 第56回日本平衡神経科学会, 1997, 10, 松本.
- 54) 島 岳彦, 中川 肇, 渡辺行雄: H7・8年に当院で施行されたRAST・MASTの検討. 第36回日本鼻科学会, 1997, 11, 東京.
- 55) 浅井正嗣, 清水勝利, 渡辺行雄, 山本敏泰, 大島淳一: 姿勢制御パターンに対する迷路刺激の影響. 第18回バイオメカニズム学術講演会, 1997, 11, 伊勢原.
- 56) 島 岳彦, 中川 肇, 渡辺行雄: 過去3年間に当科で施行されたRASTの検討. 第29回日耳鼻富山県地方部会, 1997, 11, 富山.
- 57) 十二町真樹子, 赤荻勝一, 浅井正嗣, 渡辺行雄, 安村佐都紀: 長期間食道内に停留した義歯異物の一症例. 第29回日耳鼻富山県地方部会, 1997, 11, 富山.
- 58) 安部英樹, 長崎正男, 安村佐都紀, 渡辺行雄: 成人に発症した嚢胞状リンパ管腫の2例. 第29回日耳鼻富山県地方部会, 1997, 11, 富山.
- 59) 和田倫之助, 渡辺行雄, 中川 肇, 浅井正嗣, 水越鉄理: アキレス腱部振動刺激の姿勢制御に対する影響. 第29回日耳鼻富山県地方部会, 1997, 11, 富山.
- 60) 清水勝利, 麻生 伸, 渡辺行雄, 島 一晴, 高野正美, 田近由美子, 大橋直樹: イヤー・ケアグッズによる耳損傷—富山県の実態調査—. 第278回日耳鼻北陸地方部会連合会, 1997, 11, 金沢.
- 61) 本島ひとみ, 渡辺行雄, 將積日出夫, 森 滋夫: 温度眼振反応中の水平性耳石眼反射の検討. 第278回日耳鼻北陸地方部会連合会, 1997, 11, 金沢.
- 62) 安村佐都紀, 渡辺行雄, 本島ひとみ, 安部英樹, 稲葉博司: 耳鼻咽喉科領域の漢方治療支援システムの構築(第2報). 1997, 11, 金沢.

#### ◆ その他

- 1) 渡辺行雄, 將積日出夫, 赤荻勝一, 安村佐都紀, 水上裕紀子: 特定地区メニエール病調査データベース構築とその問題点. 厚生省特定疾患聴覚・平衡機能系疾患調査研究班前庭機能異常 平成8年度研究報告書, 44-46, 1997.
- 2) 渡辺行雄, 將積日出夫, 水上裕紀子, 安村佐都紀, 赤荻勝一: 特定地区医療機関調査に基づくメニエール病確実例有病率調査. 厚生省特定疾患聴覚・平衡機能系疾患調査研究班前庭機能異常平成8年度研究報告書, 47-49, 1997.
- 3) 渡辺行雄, 麻生 伸, 將積日出夫: メニエール病の診断基準: 特にメニエール病疑い例の検討. 厚生省特定疾患聴覚・平衡機能系疾患調査研究班前庭機能異常平成8年度研究報告書, 50-52, 1997.
- 4) 渡辺行雄, 浅井正嗣, 清水勝利: 体平衡検査からみた前庭障害患者のdisability評価. 厚生省特定疾患聴覚・平衡機能系疾患調査研究班前庭機

## 泌 尿 器 科 学

- 能異常平成8年度研究報告書, 53-55, 1997.
- 5) 渡辺行雄, 麻生 伸, 日野美奈子, 木村 寛:  
長時間聴力変動を繰り返した幼児難聴とめまい.  
厚生省特定疾患聴覚・平衡機能系疾患調査研究班  
前庭機能異常平成8年度研究報告書, 86-88, 1997.
  - 6) 渡辺行雄: 花粉症と通年性アレルギー. 北日本  
健康セミナー, 1997, 4, 富山.
  - 7) 渡辺行雄: 難治性めまい難聴疾患の取扱い. 上  
越耳鼻咽喉科医会, 1997, 6, 新潟.
  - 8) 渡辺行雄: ENG記録の見方. 第14回日本平衡  
神経科学会医師講習会, 1997, 7, 富山.
  - 9) 麻生 伸: 乳幼児の聴力の発達と言葉. 平成9  
年度富山県母子保健指導者研修会, 1997, 8, 富  
山.
  - 10) 渡辺行雄: めまい患者の取り扱い—診断から治  
療まで—. 下新川郡医師会学術講演会・生涯教育  
講座, 1997, 8, 富山.
  - 11) 渡辺行雄: 高齢者とめまい. 第13回高齢者福  
祉医療研究会, 1997, 9, 富山.
  - 12) 浅井正嗣: 平衡機能検査について. 第11回中  
部地区生理検査研修会, 1997, 11, 富山.
  - 13) 武田精一: ホームページの作り方. 第17回医  
療情報学連合大会チュートリアル, 1997, 11, 神  
戸.
  - 14) 渡辺行雄: 音響外傷. 中日新聞診療ネットワー  
ク, 1997, 12.

教 授	布 施 秀 樹
助 教 授	秋 元 晋
講 師	岩 崎 雅 志
講 師	奥 村 昌 央
助 手	藤 城 儀 幸
助 手	永 川 一 修
助 手	水 野 一 郎
助 手	村 石 康 博
助 手	横 山 豊 明
助 手	太 田 昌 一 郎
文部技官	池 原 葉 子

### ◆ 著 書

- 1) 秋元 晋, 布施秀樹: 腎臓症候群—その他の腎  
臓疾患を含めて—: (下巻) 嚢胞性腎盂尿管炎.  
日本臨床 領域別症候群シリーズNo.17: 684-687,  
1997.

### ◆ 原 著

- 1) Futatsuya R., Kimura H., Maeda M., Shoji  
M., and Honda T.: Assessment of intrinsic  
radiosensitivity of human bladder cancer  
celllines using colorimetric-MTT and micro-  
nucleus assays. *Radiat. Oncol. Invest.*, 4:249-  
254, 1996.
- 2) Homma Y., Akaza H., Okada K., Yoko-  
yama M., Moriyama N., Usami M., Hirao  
Y., Tsushima T., Sakamoto A., Ohashi Y.,  
Aso Y., and Prostate Cancer Study Group:  
Preoperative endocrine therapy for clinical  
stage A2, B, and C prostate cancer\* An  
interim report on short-term effects. *Int.  
J. Urol.*, 4:144-151, 1997.
- 3) Kishi H., Okumura A., Tong J-J., Sugiyama  
E., Matsuno H., Minowada J., Kanai T.,  
Nishimura Y., Muraguchi A.: A murine mono-  
clonal antibody (928) recognizing a new-  
epitope formed with a combination of HLA-  
DPA1\*0201 and DPB1\*0301 gene products.  
*Human Immunol.*, 56:114-124, 1997.
- 4) Ohta S., Fujishiro Y., Fuse H.: Polidoca-  
nol sclerotherapy for simple renal cysts.  
*Urol. Int.*, 58:145-147, 1997.
- 5) Akimoto S., Ichikawa T., Akakura K., and  
Shimazaki J.: Prostate-specific antigen  
levels from a mass screening program using